

令和 8 年度埼玉県高等学校バドミントン新人大会 団体戦西部支部予選会 実施要項

- 1 主 催 埼玉県高等学校体育連盟西部支部
- 2 主 管 埼玉県高等学校体育連盟西部支部バドミントン専門部
- 3 期日・会場 令和 8 年 9 月 2 日（水）
地区委員会 県立所沢北高校 13 時 00 分～（常任委員・地区委員による）
組合せ会議 所沢市民体育館会議室 1 14 時 30 分～（全顧問による）
9 月 7 日（月）女子予選リーグ 所沢市民体育館
9 月 8 日（火）男子予選リーグ 所沢市民体育館
9 月 9 日（水）男女決勝トーナメント 所沢市民体育館
※ 各日ともに 8 時 30 分開場 9 時 00 分開会式（予定）

所沢市民体育館（TEL 04-2991-1181）
- 4 種 目 団体戦（男女 各学校対抗）
- 5 競技規則 (1) 令和 8 年度 公益財団法人日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び公認審判員規程による。
「代替スコアリングシステム 2. 1 ゲーム 15 点で 2 ゲーム先取の 3 ゲームマッチ」を適用します。
(2) 令和 8 年度 公益財団法人日本バドミントン協会検定・審査合格用器具並びに第 1 種または第 2 種検定合格水鳥球を使用する。（シャトルは、各校持ち寄りとする。）
- 6 競技方法 (1) 予選はリーグ戦方式、決勝トーナメント戦は各ブロックの上位 2 校によるトーナメント戦方式で行う。なお、予選リーグ戦は、8 ブロックに分けて行う。
(2) 複 2 組・単 3 名で行い、試合順序は複 1・複 2・単 1・単 2・単 3 で実施する。
なお、単 1 出場者以外は、単・複を兼ねて出場することができる。
(3) 予選リーグの試合はオーダー順で 3 マッチ先取までの試合は全て行う。決勝トーナメントの試合は 3 マッチ先取とし、並行している試合を打ち切る。
(4) 監督・コーチ・マネージャー・選手の変更は予選リーグ開会式前までとし、それ以後の変更はいかなる場合も認めない。（決勝トーナメントでの選手変更も認めない。）
また、選手の追加についても認めない。
(5) 運営上の都合により進行方法等を変更する場合がある。
- 7 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒で、埼玉県高等学校体育連盟に加盟している者とする。
(2) 監督、コーチ、マネージャー、選手は今大会申込〆切日までに令和 8 年度（公財）日本バドミントン協会に登録済みの者とする。
(3) 平成 20 年 4 月 2 日以降出生の者で、1、2 年に在籍の者。ただし、出場は同一競技 2 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。
(4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の混成は認めない。
ただし、全日制・定時制 I 部の混成チームとして認められた競技はこの限りではない。
(5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(6) 転校後 6 ヶ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）
ただし、一家転住等やむを得ない場合は、埼玉県高等学校体育連盟バドミントン専門部長の許可があればこの限りではない。
(7) 出場する選手は、予め健康診断を受け学校長の承認を必要とする。

(8) 参加資格の特例。

ア. 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、埼玉県高等学校体育連盟が推薦する生徒は、別途定める規定（全国高等学校総合体育大会開催基準要項の大会参加資格の別途定める規程）に従い、大会の参加を認める。

イ. 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は2回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1. 学校教育法第72条、第115条、第134条の学校に在籍し、埼玉県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2. 以下の条件を具備すること。

(1)大会参加資格を認める条件

ア、全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ、参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ、各学校にあつては、埼玉県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

エ、各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(2)大会参加に際して守るべき条件

ア、埼玉県高等学校新人大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ、大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ、大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

- 8 参加制限
- ア. チーム編成は1校1チームとし、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名、選手5～7名（同一校選手）とする。ただしマネージャーは選手を兼ねることができる。外国人留学生の選手は2名以内とする。また、選手5名を欠いた場合は、チームとして認めない。
- イ. 外国人留学生の出場できる試合は、その出場人数（1名又は2名）にかかわらず、1対抗戦において1試合だけとする。
- ウ. マネージャーは当該校の職員または生徒とする。

- 9 引率・監督
- ア. 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。
引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
- イ. 引率責任者は、校長の認める当該校の職員（公立の場合は教員）とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出ること。
- ウ. 監督、コーチは、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。ただし、各都県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

- 10 申込方法 以下の方法で申し込むこと。また、組合せ会議当日に職印のある申込書を持参のこと。
(メールでの申し込みのみとする。)

まず、西部高体連バドミントン専門部ホームページ

<http://www.saibad.com/koukou/seibu/>

から「moushikomi202609.XLS」をダウンロードし、申込書を作成する。

その後、入力したものを、下記のアドレス所沢北高校 沖田宛に添付ファイルとして送信のこと。

okita.atsushi.9c@spec.ed.jp

メール送信締切りは、9月1日(火) 19:00

※注意事項

- ・顧問会議当日、職印のある申込用書を持参のこと。
- ・不参加の場合も、電話またはメールで必ず期限内に連絡すること

- 11 表彰 1～3位までに賞状を授与する。

- 12 組み合わせ 9月2日(水) 14時30分より所沢市民体育館会議室1で行われる顧問会議で決定する。

- 13 試合進行 (1) 前試合終了10分後にオーダー提出を行い、15分以後に試合を開始する。
(2) 進行状況によって、各試合を並行して行う場合がある。
(3) 並行試合で、複数の選手が単に出場する場合、複終了10分以後に単を開始する。
(4) 練習時間は、当日の初めの試合前3分間とする。

- 14 その他 (1) 予選リーグは指定審判制、決勝トーナメントは敗者審判制で実施する。
(2) 競技時の服装は、色つきの着衣及びシューズを使用する場合は、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。
(3) 上衣の背面中央に高等学校名及び都道府県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合はゼッケンを使用してもらう場合もある。ゼッケンを使用する場合は白の布地で、縦20cm程度、横30cm程度の大きさを基準とする。ゼッケンの場合の文字色は黒色又は濃紺色とする。
「上段…学校名、下段…埼玉」
文字列の大きさは、高さ6cm～10cmとし、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。
(4) 引率責任者は選手・生徒の行動に責任をもってあたること。
(5) 今大会の男女各4位までは11月16日に行われる新人大会県予選に出場できる。
(6) マッチ中、選手の水分補給を認めるが、必ず主審の許可を得ること。ベンチでの水分補給を認めるが、クーラーボックスのベンチ持ち込みは禁止する。容器は倒れてもこぼれないフタ付ボトルを使用すること。

- 15 連絡先 埼玉県立坂戸西高等学校 新井 彰真

〒350-0245 埼玉県坂戸市四日市場101

(TEL 049-286-9473)